

公益財団法人新潟県スポーツ協会
令和3年度第3回理事会議事録
(抄本)

- 1 開催日時 令和3年6月23日(水)午後3時40分
- 2 開催場所 デンカビックスワンスタジアム 会議室5
- 3 理事現在数および定足数 理事現在数24名、定足数13名

4 出席者18名

(理事：17名) 馬場潤一郎、荻荘誠、細貝和司、今西博一、阿部潤、太田玉紀、
柏木茂幸、金子春人、権瓶修也、坂田史安、関根正明、
滝沢一博、傳田秀輝、本多政則、和歌浦京子、渡部和哉、
渡邊滋

(監事：1名) 鈴木厚

5 議 事

報告事項

令和3年度定時評議員会の開催結果について

6 会議の概要

(1) 議長選出及び定足数の確認

定款第32条により馬場潤一郎会長が議長に就任。

次に事務局から出席理事の人数の報告を受け、定款第33条に定める定足数を満たしていることから、会議成立を宣し議事に入った。

(2) 議 事

報告事項

事務局が、令和3年6月23日午後1時30分から開催した令和3年定時評議員会の開催結果について、報告事項として、「令和3年度第1回及び第2回理事会の開催結果について」、「令和3年度オリンピックアスリート活動支援対象選手について」、「令和3年度新潟県社会人スポーツ推進協議会事業について」、「地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業について」、「子供の運動遊び定着のための官民連携推進について」を説明したこと。

また、審議事項として、「令和3年度事業報告」、「令和3年度収支決算」について審議し、質問について説明し了承された後、2議案とも満場一致で承認されたことを報告したが、質問等はなかった。

7 その他

【会長】

東京オリンピック出場内定をいただいている県選手を紹介ください。

説明：本日現在、東京オリンピック出場内定をいただいている県関係者は11人となっておりまして、陸上男子マラソンの服部勇馬選手、セーリングの富澤慎選手、アーチェリーの中村美樹選手、水泳の水沼尚輝樹選手、水球の志水祐介選手、柵村克行選手、稲葉悠介選手、女子の小出未来選手、スケートボードの平野歩夢選手、カヌースプリントの當銘孝仁選手、ラグビー7人制女子の原わか花選手の合計11人となっており、特に平野歩夢選手は本県初めての夏冬オリンピック出場となります。

また、當銘孝仁選手は本会の育成指導者としての初めての出場となります。全くおめでたいことでもあります。(事務局)

【理事】

質問：パラリンピックの選手も紹介ください。

説明：本日現在、出場内定をいただいている県関係者は4人となっておりまして、マラソンの永田務選手、車いす陸上の樋口政幸選手、競泳の石浦智美選手と山田美幸選手でありまして、山田選手はまだ中学生であります。

(事務局)

【理事】

質問：オリンピックに出場が内定している柔道の向選手は、新潟県出身として扱うのか。

説明：向井選手は、小学生で柔道を始め、県内小学校卒業の後に親の勤務の都合で富山県へ移住し、富山県内の中学・高校を卒業しています。県スポーツ課とも話し合い、県内小学校を卒業していることから「本県にゆかりのある選手」として扱っています。(事務局)

その後、議事を終了する旨宣言し、議長を退任した。

8 閉 会

午後3時52分

以上この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。

令和3年6月23日

代表理事（会長） 馬場 潤一郎

監 事 鈴木 厚